

回転ローンについてよく尋ねられる質問

質問	回答
回転ローン・プロジェクトとは何ですか。	回転ローン・プロジェクトは、別名マイクロクレジット(小口融資)あるいは村銀行とも呼ばれ、低所得の個人、通常、多くの場合は女性に資金や家畜、器具を融資し、小規模な自助自立経営を促すためのプロジェクトです。ロータリーが「回転ローン」という言葉を使うのは、資金が回転し続けていくためです。つまり、資金が受益者に融資され、返済された後再び融資されるというように、これが永続的に繰り返されるのが望まれます。
ローン・プロジェクトの資金限度額はいくらですか。	補助金は、信用グループにつき米貨 10,000ドルまで回転ローンの元金として使用できます。1口の助成金で複数の信用グループを支援することができます。
信用グループとは何ですか。	村銀行とも呼ばれる信用グループとは、10人から30人の借手、多くの場合は女性から成るグループで、貯蓄やクレジット、企業家精神などの基本について教育と訓練を受け、組織されたグループです。これらの人々は互いに融資の保証人となり、資金を確実に返済できるようにしています。
回転ローン資金のためにどのような補助金プログラムが使用できますか。	マッチング・グラント、地区補助金、あるいは3-H補助金を使用して、回転ローンを実施することができます。
回転ローン資金の申請はどれくらいの頻度で審査されますか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 申請は、すべてのマッチング・グラントと同じ予定に基づき審査されます。従って、どのロータリー年度においても7月1日から3月31日までの間に提出することができ、8月1日から5月15日までの間に承認が行われます。 ● すべての回転ローン資金の申請は、人道的補助金専門家グループのメンバーによって最初に審査されます。
専門家グループとは誰で、どのような内容を審査するのですか。	専門家グループは、財団管理委員長により任命される適切な経験を備えたロータリアンで、管理委員会への提出に先立ち技術面での確実性と長期的な実行の可能性を検討します。
協力団体を活用することができますか。	協力団体は、マイクロクレジット(小口融資)および回転ローン資金を扱っているロータリー・クラブと地区を支援することはできますが、プロジェクトの監督と管理については、あくまでもクラブあるいは地区が責任を負わなければなりません。ロータリー財団は、協力団体の関与するマイクロクレジットや回転ローン資金に関し、それらの団体がロータリー財団の必要条件を満たし、活動に地元のロータリアンを多数関与させることを明確に示した場合のみ、補助金の申請の支給対象として考慮します。
補助金は、管理運営費を賄うために使用できますか。	人道的補助金の標準的方針と指針の下、ロータリー財団からの補助金は、ローン資金が自助自立できるようになるまで、回転ローン・プロジェクトを支援するための立ち上げ費用として、ロータリー・クラブと地区が使用できるものです。ロータリー財団からの回転ローン資金の元金から生じた利子収入に関しては、回転ローン・プロジェクトを支援するための管理運営費として継続的に使用することができます。
回転ローンを支援するために補助金を申請する際にその他に義務付けられた事項がありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ● 回転ローン・プロジェクトの申請には、研修計画、ローン方針、継続性を確保するための計画、終了時の対策についての詳細な情報が必要とされます。「回転ローン資金申請補足資料書式」を使って詳述してください。 ● 融資を受ける団体に資金を送金する前に、それらの各団体と「回転ローン資金同意書」を交わさなければなりません。各同意書には、利率、貸出し額、返済計画など、当該信用グループのための具体的な融資の方針を明記しなければなりません。 ● ロータリー財団からの元金が最終報告提出後も回転ローンのために確実に継続して使用されるよう、継続性を確保するための計画を採用しなければなりません。
最終的に資金はどうなりますか。	プロジェクトの協同提唱者であるロータリアンが、回転ローン資金を継続しないことを決定した場合には、資金の元金はロータリー財団に返金されなければなりません。
銀行融資の担保に使用できますか。	1998年11月をもって有効となった管理委員会の決定によると、ロータリー財団は、融資の担保として資金を支給することはありません。
質問がある場合は、誰に連絡をとればよいですか。	プロジェクトが実施される地区を担当する人道的補助金コーディネーターに連絡してください。